News Release

株式会社 JVCケンウッド

2020 年 11 月 19 日

業界最高水準※1となる高解像度 1200 万画素に対応し、さまざまな医用画像の同時表示が可能

30.9 型 1200 万画素カラー液晶モニター「CL-S1200」を発売

～手が触れる頻度が高い筐体部分に抗菌※2コーティングを実施～

株式会社JVCケンウッドは、JVCブランドより、医用画像表示モニター「i3シリーズ」の新ラインアップとして30.9型1200万画素カラー液晶モニター「CL-S1200」を2021年1月下旬より発売します。

※1：2021 年 1 月下旬発売予定、放射線画像診断で利用される医用モニターとして（2020 年 11 月 19 日現在、当社調べ）。

※2：全ての菌に対して抗菌効果を有するわけではありません。抗菌コーティングはスタンドおよびガラスフィルターを除きます。

品名	シリーズ名	希望小売価格（税抜き）	発売時期
30.9 型 1200 万画素カラー液晶モニター	CL-S1200	オープン価格	2021 年 1 月下旬

＊本商品はお客様のご要望に応じたシステムでの販売を前提としています。詳細は株式会社JVCケンウッド ヘルスケア事業部までお問い合わせください。

＜企画意図＞

医用画像診断の現場において、CT・CR/DR・MRI・超音波・マンモグラフィ・病理など、さまざまな医用画像は、その用途や解像度に応じて異なるタイプの医用モニターが必要とされています。さらに近年では、医用機器の進化により大量の画像データが取り扱えるようになったことで、医師は医用モニターを複数台並べて診断することが増え、読影作業への負荷がかかっていました。

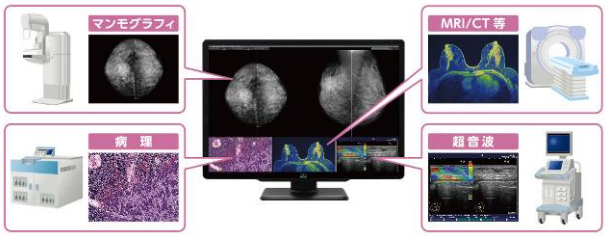
そこで当社は、放射線画像診断で利用される医用モニターとしては業界最高水準※1となる 1200 万画素（水平 4200x 垂直 2800）の高解像度を実現する 30.9 型 1200 万画素カラー液晶モニター「CL-S1200」を発売します。

本機は、マンモグラフィ画像の二画面表示や、CT・MRI・超音波・病理などのさまざまな医用画像を 1 台で効率よく表示でき、医師の作業効率化や負担軽減、またスペースの有効活用にも貢献します。また、手が触れる頻度が高い筐体部分に抗菌※2コーティングを実施。さらに衛生管理に配慮したデザインを採用することで、院内の感染予防対策もサポートします。

＜主な特長＞

1. 30.9 型のワイドな画面領域で業界最高水準※1の 1200 万画素(水平 4200x 垂直 2800)の高解像度を実現

30.9 型のワイドな画面領域で業界最高水準※1の 1200 万画素(水平 4200x 垂直 2800)の高解像度を実現することで、マンモグラフィ画像の二画面表示だけでなく、CT・MRI・超音波・病理など、さまざまな画像を同時に表示でき、自由なウィンドウレイアウトを可能にします。



2. 手が触れる頻度が高い箇所への抗菌※2 対策に加え、清掃しやすく衛生管理に配慮したデザインを採用

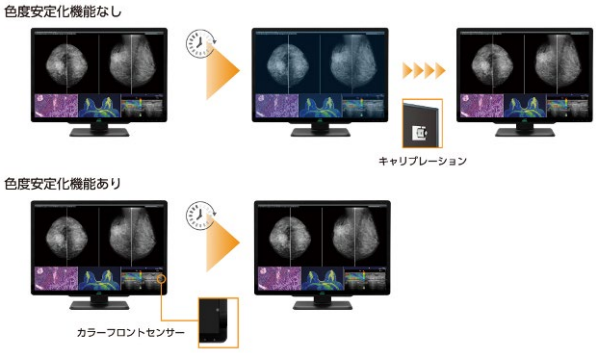
画面の位置調整時など手が触れる頻度が高い筐体部分に抗菌※2 コーティングを施しました。また、操作キー部については、簡単に貼り付けができる抗菌※2 機能を持ったフィルムも付属。菌の増殖を防ぎ、感染リスクを軽減します。さらに、液晶面を低反射ガラスフィルターで覆い、凹凸や隙間の少ないノイズレスデザインを採用。画面の向きを左右に大きく動かせるスイーベル機能と合わせて本体の拭き取りや除菌作業がしやすいようにしています。

3. モノクロ画像／カラー画像を最適な階調で表示する「ダイナミックガンマ機能」

「ダイナミックガンマ機能」(特許第 6277984 号)により、画面内に混在するモノクロ画像とカラー画像をピクセル単位で自動識別し、それぞれの画像に最適な階調で表示します。超音波や内視鏡、病理、核医学といったさまざまなカラー画像を簡単な操作で、リアルタイムかつ最適に表示します。

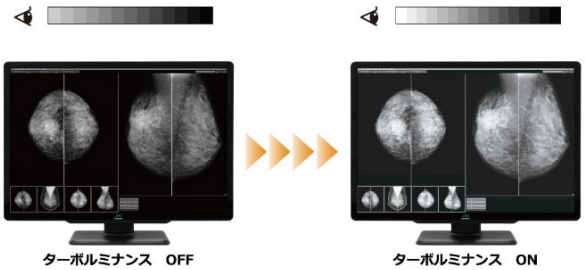
4. 輝度・色度の経時変化を自動補正し、安定した輝度と色表示を実現

輝度・色度安定化システムの搭載により、輝度と色度をリアルタイムに自動補正します。モニター画面上に固定式のカラーフロントセンサーを装備し、可動式のフロントセンサーでは難しい色度の常時計測を実現。長期間の使用によって変化する色度も補正します。



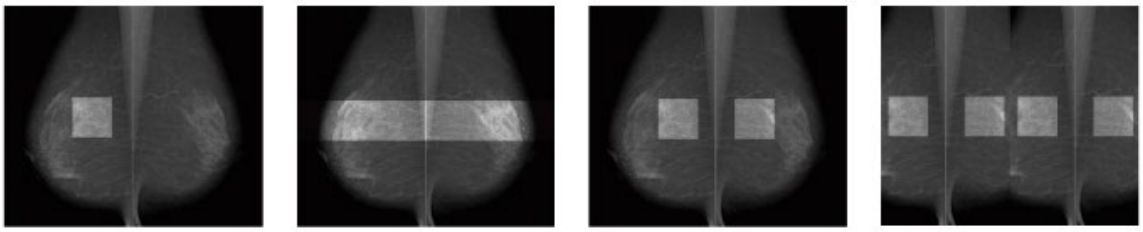
5. 輝度・コントラストを最大値まで引き上げ、視認性を向上させる「ターボルミナンス機能」

「ターボルミナンス機能」により 30 秒間、画面輝度とコントラストを最大値まで引き上げます。識別できるグレースケール階調を拡大させるため、低コントラストの病変を見つける必要があるマンモグラフィ画像診断にも貢献します。



6. 見たい部分を集中して観察できる「ビジュアルポイントモード機能」

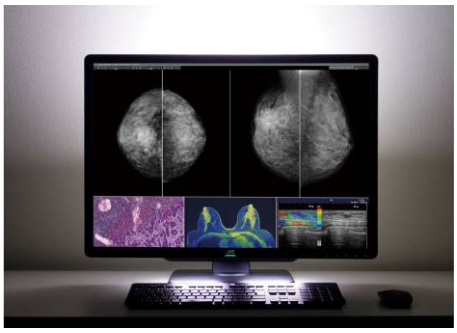
簡単な操作で関心エリアを集中して観察できる「ビジュアルポイントモード機能」を搭載。見え方は、4 種類のレイアウトから選択できます。また、「ターボルミナンス機能」との併用も可能です。



単一短形　横短冊　左右対称 2 箇所　左右対称 4 箇所

7. モニター背面と底面にライトを搭載、暗い部屋での読影をサポート

モニター背面に搭載されたライトは、間接照明として目に優しい環境照度を提供。底面に搭載されたライトは、手元にあるキーボードやマウスなどを照らします。ライトはどちらも明るさの調整が可能で、暗い部屋での作業をサポートします。



＜主な仕様＞

シリーズ名		CL-S1200
液晶パネル	サイズ	30.9 型
	方式	IPS 方式 カラー
	表示画面サイズ	水平 652.68 mm × 垂直 435.12 mm
	画素ピッチ	水平 0.1554 mm × 垂直 0.1554 mm
	最大輝度	1200 cd/㎡（typ.） ＊出荷設定 600 cd/㎡
	コントラスト比	1500：1（typ.）
	視野角	上下 178° / 左右 178°
	推奨解像度	4200 × 2800
表示性能	表示色・階調	8bit：1677 万色 10bit：10 億 7374 万色
インターフェイス	入力信号	デジタル：DisplayPort(DisplayPort1.4 規格準拠) × 2
	出力信号	デジタル：DisplayPort(DisplayPort1.4 規格準拠) × 1
	プラグアンドプレイ	DDC2B 対応
電 源	入力電源	AC 100～240 V・50 / 60 Hz
	消費電力	最大時：175W（typ.） 通常時：95W 節電時消費電力：2W 以下
機 能	キャリブレーション	輝度、ガンマ、色度の調整 ＊オプションのキャリブレーションキットが必要です。
	USB ハブ	USB 規格 Rev.2.0 準拠、セルフパワードハブ USB アップストリームポート × 1、 USB ダウンストリームポート × 3

適用規格・規制		JESRA X-0093(管理グレード 1A)、 ANSI/AAMI ES60601-1(2005)+A1(2012)、 CAN/CSA-C22.2 No. 60601-1(2014)、 CE(EN60601-1、EN60601-1-2)、 FCC Part15 subpart B Class B、ICES-003-B、VCCI-B 適合、 FDA510(k)(取得予定)、RCM、J-Moss、RoHS ＊最新の適用情報についてはお問合せください。
物理的仕様	外形寸法	幅 689.4 mm × 高さ 509.9～604.9 mm × 奥行 224.9 mm
	質 量	約 15.6kg （スタンドを除く本体のみの質量は約 12.1kg）
	スタンド	チルト、スイーベル、上下昇降
	本体取り付け部	VESA 準拠（取り付けピッチ：100mm × 100 mm）
付属品		電源コード、DisplayPort ケーブル × 2、USB ケーブル、 保証書付き取扱説明書、設置マニュアル、 ソフトウェア「QA Medivisor Agent LE」
保証期間		5 年間

<商標について>

・「i3 シリーズ」「ビジュアルポイントモード」「QA Medivisor Agent」は株式会社 JVC ケンウッドの商標または登録商標です。

・記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

<「CL-S1200」>

本件に関するお問い合わせ先

【報道関係窓口】株式会社 JVC ケンウッド 企業コミュニケーション部 広報・IR グループ
TEL：045-444-5310 〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町三丁目 12 番地
【お客様窓口】株式会社JVCケンウッド ヘルスケア事業部
TEL：045-450-1890 〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町三丁目 12 番地

本資料の内容は発表時のものです。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

www.jvckenwood.com